

提案・評価項目表

資料 1

項目		審査基準	配点
(1)	現状調査	・業務体系等の整理および業務体系等の検証について示された内容が、具体的で妥当なものが示されているか。	25
		・現行業務量の把握及び現行業務調査結果の取りまとめについて示された内容が、具体的で妥当なものが示されているか。	
		・パッケージ調査、パッケージデモ、先行事例の調査について示された内容が、具体的で妥当なものが示されているか。	
		・現行システム調査について示された内容が、具体的で妥当なものが示されているか。	
		・ヒアリングを受ける職員、協議する職員等の負担が少なくなるように効率的かつ効果的で、現実的な提案内容となっているか。	
(2)	業務・システム見直し 情報提供 依頼等 (RFI)	・業務見直し方針、システム見直し方針の作成について示された内容が、具体的で妥当なものが示されているか。	20
		・システム要求項目の作成について示された内容が、具体的で妥当なものが示されているか。	
		・情報提供依頼(RFI)の実施について示された内容が、具体的で妥当なものが示されているか。	
		・翌年度以降のスケジュール案の作成について示された内容が、具体的で妥当なものが示されているか。	
		・ヒアリングを受ける市職員の負担が少なくなるように効率的、効果的かつ現実的な内容になっているか、	
(3)	新業務フロー案の作成等	・新業務フロー案の作成について示された内容が、具体的で妥当なものが示されているか。	10
		・数多くの作業を効率的に進めるスケジュールが提案されているか。また、成果物の納品までのスケジュールが適切に示されているか。	
(4)	プロジェクト管理等	・各作業段階に応じて、福岡市の作業内容と受託者の作業内容について、役割分担が明示され、十分に具体的で妥当な提案となっているか。	15
		・進捗管理方法に係る内容が、各グループが円滑に業務を遂行できるように具体的で妥当な提案となっているか。また、複数の関係課が関わる工程や、ワーキンググループ・関係者会議の進め方等に係る提案内容が、関係課職員の過度の負担とならないよう工夫された、具体的で妥当な提案となっているか。	
(5)	実施体制	・業務遂行責任者（本業務の主な担当者）が明確にされているか、またその者は政令指定都市または同規模等の自治体において、高齢者・福祉業務または基幹係業務(住民記録・税・社会保障系)に関する業務分析またはシステム設計業務を遂行した経験を有しているか。	15
		・実施体制が明確に示され、かつ適切な人員配置が十分に行われているか。	
(6)	その他、追加提案等	・本業務の実施に有効、有益な留意事項や追加提案等が、具体的に記述されているか。	5
(7)	実績	・政令指定都市または同規模等の自治体において、高齢者・福祉業務または基幹係業務(住民記録・税・社会保障系)に関する業務分析またはシステム設計業務を実施した実績を有しているか。	10
技術点			100
(8)	価格点	・契約上限額と比較した価格 $10 \times (1 - \text{提案価格} / \text{契約上限金額})$	10
合計(事務局で集計)			110